

田中
景

小學作文便覽

完

特34

698

八

川

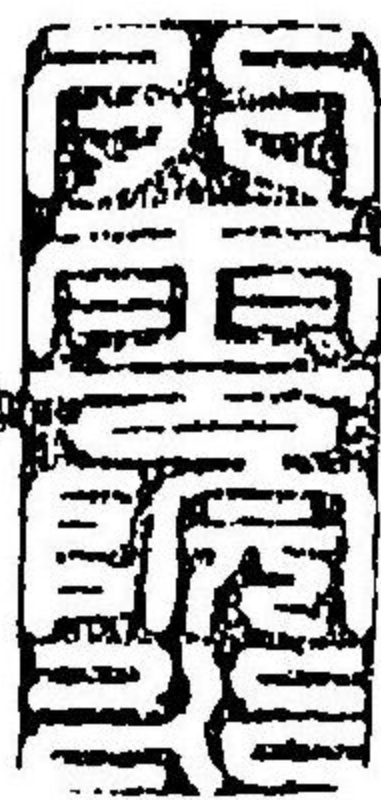
一本

田中織遠著

下等
小學
作文
便覽
全

明治九年
六月發兌

半月堂版



徐遠暢

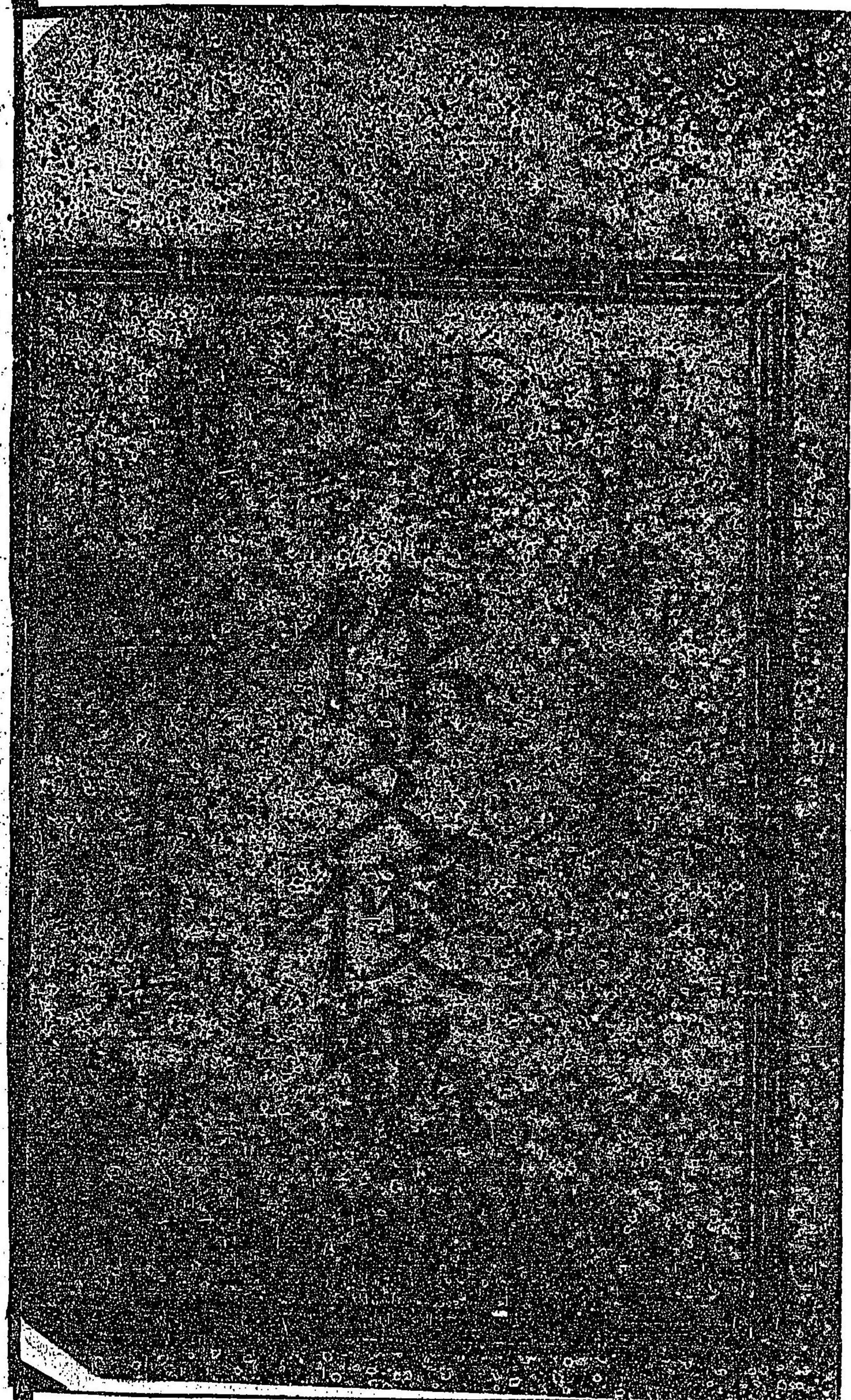
特34
698

茂條

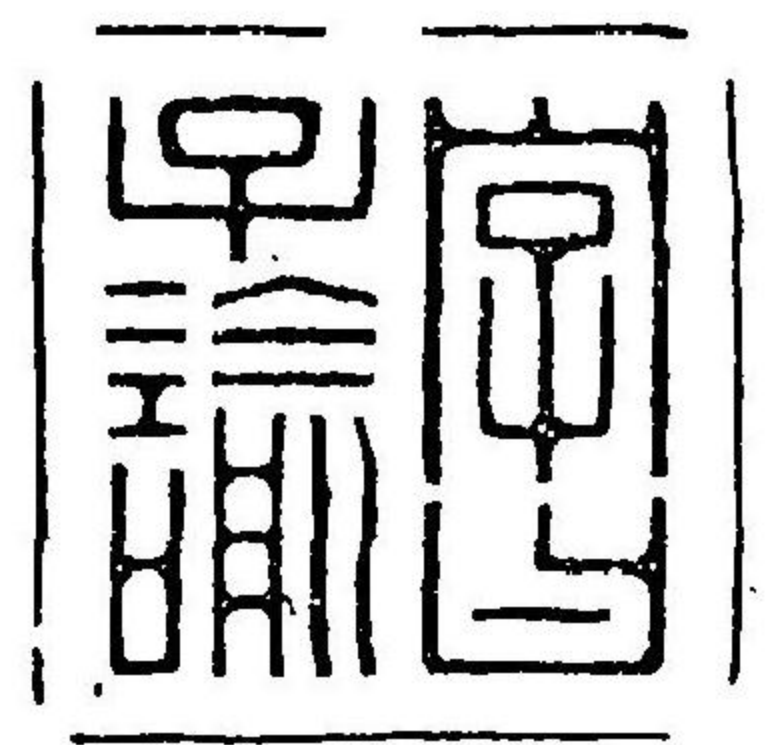
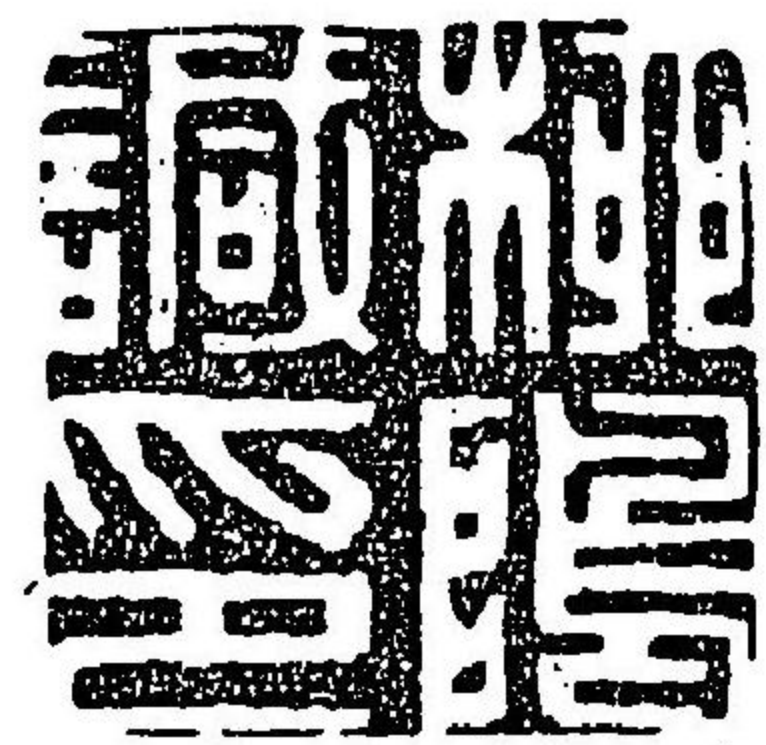


達

暢



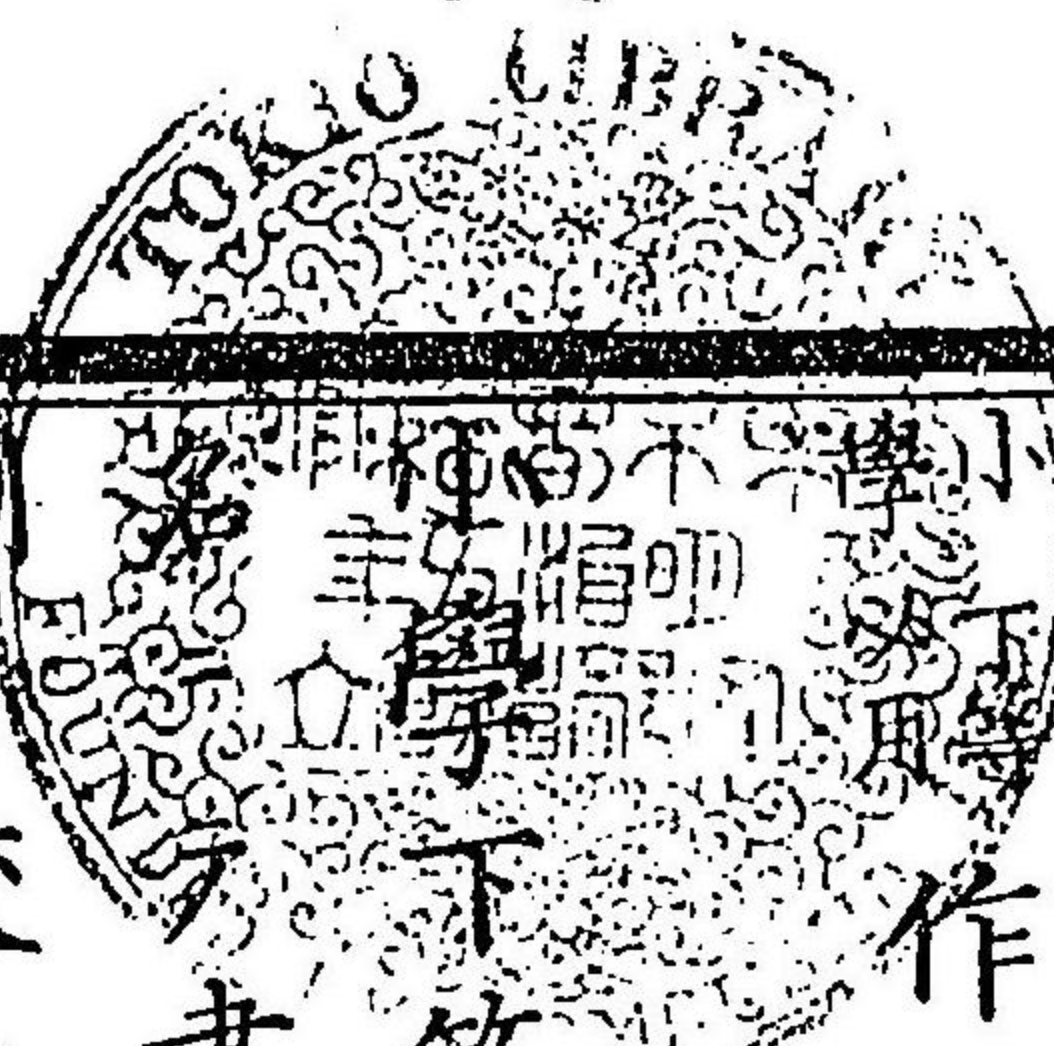
陸生識



作文便覽

小學用 作文便覽
種の種 下等八級ニテ單語ノ文字并ニ働詞ヲ兩假
活字 字書取ラセ七級ニ至リテ單語ノ本字ニ働
詞 詞ヲ交ヘ一語或ハ一語ヲ綴ラシメ六級ニ至リ
天 學讀本中ノ熟語或ハ一章宛ヲ書取ラセ
粗 假名字ノ用法并ニ詞ノ綴リ方ヲ教ヘ置キ五
級 級ニ至リ初メテ作文ノ法ヲ教ユ其法先ツ教師
塗 板ニ短簡ノ文ヲ一二章書キ記シテ生徒ノ中
二 三名ニ讀マセ借作文ノ法ハ如斯モノナリト

明治九年圖書局交付
 田中織遠 藏



實名詞、動詞、形容詞、接續詞、代名詞等ヲ其時々ニ
說キ示シ置キ單語中ノ一字ヲ題ニ與ヘテ石筆
ヲ採リ石盤ニ罫ヲ引カセ其罫畫中ニ正シク作
リタル文章ヲ書キ記サシム而シテ大躰以前ニ
時間ヲ定メ置クコト一文章ヲ作ル間ニ十分
或ハ三十分トシ其約定シタル時間ニ至レハ生
徒ノ中十ノ二三ハ猶書キ終ラザルモ一同ニ石
筆ヲ机上ニ置カセ椅子ニヨレト號令シテ第一
席ノ生徒ヨリ一人宛順次ニ立ツテ高聲ニ讀ミ
上ゲレシメ其間他生ハ黙シテ之ヲ聞カス而シテ

一同讀畢ルノチ教師其中ノ佳ナルモノト不佳
ナルモノトニ三文ヲ塗板ニ書キ寫シ各生ヲシ
テ佳否ヲ論ゼシメテ後教師之ヲ刪正ス

○ 下等五級 短文

單語圖中ノ一字ヲ題ニ與ヘテ文ヲ作ラシム假
令ハ **鋏** ノ字ヲ題ニ與フレバ
鋏ハ鐵ニテ造リ攄ノ木ヲ以テ柄トス田畑ヲ
耕ヤスニ用ユル器財ナリ

犬 ノ字ヲ題ニ與フレバ

犬ハ人家ニ畜フ獸ニシテ夜ヲ守ルモノナリ
又狩ニ用ユルモノモアルナリ

口ノ字ヲ題ニ與フレバ

口ハ顔面ノ下部ニアリテ食物ヲ味ヒ又言語
ヲ發スルモノナリ

顔ノ字ヲ題ニ與フレバ

顔ハ頭ノ前部ヲ云フナリ即チ眉、目、鼻、口、耳ノ
アルトコロナリ

袴ノ字ヲ題ニ與フレバ

袴ハ衣服ノ上、腰ヨリ下ニ着ケルモノナリ

履ノ字ヲ題ニ與フレハ

履ハスベテ獸ノ皮ヲ以テ製シ兩足ニハクモ
ノナリ

皿ノ字ヲ題ニ與フレハ

皿ハ磁器ニシテ種々ノ食物ヲ盛ルニ用ユル
モノナリ

梅ノ字ヲ題ニ與フレハ

梅ハ二三月頃ニ花ヲ開キ六七月頃ニイタリ
テ其實熟ス之ヲ塩ニツケテ食物トスルモノ
ナリ

紙ノ字ヲ題ニ與フレハ

紙ハ楮ノ皮ヲ煮テスキ製ス種類至テ多クシテ書画ヲ書クヨリ其他用井方亦多シ

先ツ此級ニテハ右等ノ如キ簡易ナル綴リ方ヲ教ユ而シテ作文中ニ用ユル勸詞、形容詞、接續詞等ヲ生徒ヨリ尋ヌルトキハ教師懇ニ塗板ニ書キ記シテ教ユベシ

○ 下等四級 短文

教師刑正ノ法ハ前ニ同ジト虫モ最早五級ノ課

ニ於テ粗作文ノ法ヲ得知シタルヲ以テ題ヲ與フルニ少シク注意セザル可ラス其法單語圖中又其他ノ題ヲ與ヘテ勸詞、形容詞、或ハ接續詞等ヲモ交ヘ與ヘ其文字ヲ挿ミテ文ヲ作ラシム可シ假令ハ

筆ノ字ヲ題ニ與ヘ毛ト云フ實名詞ト製ト

云勸詞トヲ挿ミテ作レト命スレハ

筆ハ兔、羊、狸、等ノ毛ヲ以テ製シ竹或ハ木ニテ造リタル柄ニ嵌メ書画ヲ書クニ用ユルモノナリ

傘ノ字ヲ題ニ與ヘ**紙**ト云フ實名詞ト**割**ト云フ勸詞ト**其**ト云フ代名詞トヲ挿ミ作レト命ズレハ

傘ハ竹ヲ割リ骨トナシ紙ヲ張リ雨傘ハ其レニ油ヲ塗リ日傘ハ其マ、ニテ用ルモノナリ

牽牛花ノ字ヲ題ニ與ヘ**日光**ト云フ實名詞ト

開**萎**ト云フ勸詞ト**忽**ト云フ副詞トヲ挿

ミ作レト命ズレハ

牽牛花ハ夏ノ朝ニ花ヲ開キ日光ニ遇ヘハ忽チ萎ムモノナリ

簞笥ノ字ヲ題ニ與ヘ**桐**ト云フ實名詞ト**供**

ト云フ勸詞ト**最**ト云フ副詞トヲ挿ミ作レ

ト命ズレハ

簞笥ハ板ニテ造リ衣類其他紙等ヲ納ルニ供フル器ナリ其中桐ヲ以テ造リタルヲ最モ佳品トスルナリ

團扇ノ字ヲ題ニ與ヘ**凌**ト云フ勸詞ト**或**ト

云フ接續詞ト**宜**ト云フ副詞トヲ挿ミ作レ

ト命ズレハ

團扇ハ竹ヲ割リ骨トナシ張ルニ紙或ハ絹ヲ

以テス空氣ヲアフギ風ヲ生ゼシメ暑氣ヲ凌
グニ宜シキ器ナリ
先ツ此級ニテハ右等ノ如ク種々ノ品詞ヲ挿ミ
文ヲ作ラシメテ文字ノ活用ヲ取ル可シ

○ 下等三級 短文

此級ニ至レハ作文ノ法較熟スルヲ以テ地誌畧
小學讀本、略史或ハ種々ノ事物ノ理學ニ關スル
モノ等ニ就テ問題ヲ設ケ之ヲ題ニ與ヘテ其答
ヲ文ニ作ラシムベシ而シテ教師刪正ノ法ハ前

級ニ同シ假令ハ
山城ノ國ノ加茂川ハ源ヲ何レニ發シテ何レ

ニ流レ入ルヤ
ト塗板ニ書キ記シテ生徒一同ニ其答ヲ綴ラシ

ムルトキハ
加茂川ハ源ヲ鞍馬山、比叡山等ヨリ發シ京都

ヲ貫キ鳥羽ニ到テ桂川ニ會シ淀川ニ流レ入ルナリ

ト答ヲ文ニ綴ルガ如シ
富士山ハ何レノ國ニアリテ如何ナル山ナル

ヤ

ト問題ヲ書キ記シテ其答ヲ文ニ作ラシムルト
キハ

富士山ハ駿河甲斐ニ跨リ直立千二百丈餘アリ
日本第一ノ高山ニシテ四時白雪ヲ戴キ暑
中炎熱ノ日ト虫モ消スルコトナキナリ

ト答ヲ文ニ綴ルガ如シ

東京ハ何レノ國ニアリテ如何ナル地ナルヤ
ト問題ヲ書キ記シテ其答ヲ文ニ作ラシムルト
キハ

東京ハ武藏ノ國ニアリ三府ノ一ニシテ隅田

川ニ跨レル大都會ナリ此地モト江戸ト云ヒ
シラ明治元年初メテ皇居ヲ此ニ定メラレ
テヨリ東京ト稱スルナリ

ト答ヲ文ニ綴ルガ如シ

孝靈天皇ハ神武天皇ヨリ幾代何帝ノ御子ニ
シテ御治世ノ間ニ如何ナル事アリシヤ
ト問題ヲ書キ記シテ答ヲ文ニ綴ラシムルトキ

ハ

神武天皇ヨリ六代孝安天皇ノ御子ニシテ即
位ノ五年ニ駿河ノ國富士山湧出テ又近江ノ

國湖水開ケタリ

ト答ヲ文ニ綴ルガ如シ先ツ此級ニテハ右等ノ如キ地誌史畧ヨリ脩身窮理ノ事ヲ問答ニ與ヘ其答ヲ文ニ作ラシム可シ

○下等二級

私用文

此級ニ至リ初ノテ手紙ノ文ヲ綴ルコトヲ教ユ可シ其法手紙ノ文ハ他ノ文ト異ナルガ故ニ教師先ツ簡略ナル手紙ノ文二三章ヲ塗板ニ書キ記シ其作り方ヲ説キ明シ然ル後容易キ題ヲ與

ヘテ之ヲ綴ラシム可シ而シテ教師刪正ノ法ハ前級ニ同シ假令ハ

人の娶るを賀むる文

ト云フ題ヲ與フレハ

佳婿相お調海に以て終身
之一月半に於ては禮象令
一定且生後和弱亦度

孫成重之目出有子好

ト綴ルが如シ

安産哉賀する文

ト云フ題ヲ與フレバ

後月家之有産母子
其安産之望甚悦

家之有成人之後亦慶

明之有子亦家内喜

昌之有子

ト綴ルが如シ

誕生日を祝ふ文

ト云フ題ヲ與フレハ

為禮益法福光有子

是世之新者
海濱之舟
不秋萬歲
幾久福入
五とふ地
水輝る海

ト綴ルが如シ

梁上げを祝する文

ト云フ題ヲ與フレバ

是種も大方今年就
今より福と福成り生圓
出度も為福言轉り生
少程も均生一福多種
少程福も中も生也了

ト綴ルガ如シ

家移を賀する文

ト云フ題ヲ與フレバ

源白 也新定也福徳也
良善徳美也安良事也
也也安身也徳也徳也

以糸少程家二下

ト綴ルガ如シ

入學賀を承る文

ト云フ題ヲ與フレバ

自今日以小学志謹出
能坐一長之業也

其由協志とお尋ふる
必とていふお尋ふる

ト綴ルカ如シ先ツ此級ニテハ右等ノ如キ簡易
ノ文ヲ作ラシム可シ而シテ熟スルニ隨ヒ種々
ノ文題ヲ與ヘテ日用普通ノ活用ヲ取ル可シ

○下等一級

私用文

此級ニ至リテハ手紙ノ文ヲ作ルニ較熟シタル

ヲ以テ往復ノ手紙ノ文ヲ綴ラシム可シ其法教
師先ツ往文ヲ作り塗板ニ書キ記シ生徒一同ニ
其答ヲ綴ラシメ或ハ生徒ヲ二個ニ別チテ甲ハ
往文ヲ作ラシメ乙ハ復答文ヲ作ラシムル等種
種法ヲ設ケテ日便ノ活用ヲ取ル可シ而シテ教
師刪正ノ法ハ前級ニ同シ假令ハ仕官ヲ賀スト
云フ題ニテ

官答とては能くお尋ふる

心學仁文傳

之通 以有封相 爲之全
其滿 惟衆中 一陳分社
廊忠 惘之 子可 行
要

ト、塗板ニ書キ記シテ生徒一同ニ復答文ヲ作ラ
シムルトキハ

世と有盡仕合とて 原白
初ら出、其生家とて 由
自年終、安悦中事と
也勤成、言る相与事と

ト復答文ヲ綴ルガ如シ

心學仁文傳

酒宴に人を招く文

ト云フ題ニテ

白鳥先生
五月廿五日
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生

白鳥先生
五月廿五日
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生

ト塗板ニ書キ記シ生徒一同ニ復答文ヲ作ラシ
ムルトキハ

白鳥先生
五月廿五日
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生
白鳥先生

おぼろしきふりておぼろしき
ふりておぼろしき

ト復答文ヲ綴ルが如シ又生徒ヲ二個ニ別テ甲
ニ物を入の許に借入遣去文ト云フ題ヲ與ヘ乙
ニ其復答文ヲ作ラシムルトキ假令ハ
甲ハ

某ニ物多クあるを返す

おぼろしきふりておぼろしき
おぼろしきふりておぼろしき
おぼろしきふりておぼろしき
おぼろしきふりておぼろしき

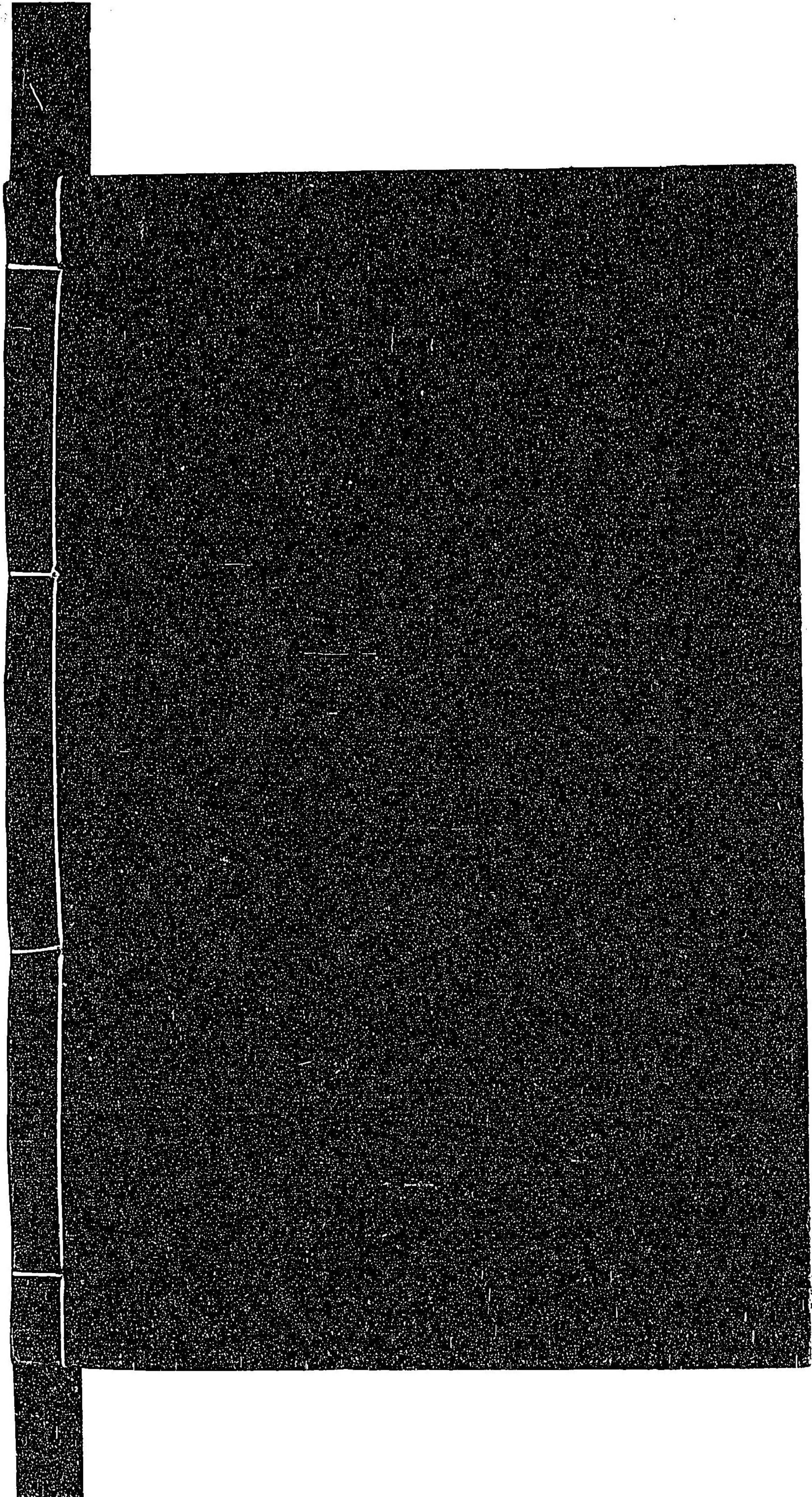
乙
ハ

小易少本之書也
 取細法之書也
 小何之書也
 小何之書也

ト綴ルが如シ而シテ甲ノ内一人往文ヲ讀上ダ
 レバ又乙ノ内一人復答文ヲ讀ミ甲乙互ニ一往

一復讀ミ畢ツテ後教師其中ノ佳ナルモノト不
 佳ナルモノト二三文ヲ塗板ニ書キ寫シテ生徒
 一同ニ文章ノ佳否ヲ論ゼシメテ後教師之ヲ刪
 正スルハ以前ノ法ニ同シ

小學作文便覽終



特34

698

本

081222-000-2

特34-698

小学作文便覧

田中 織遠/著

M9

DAC-5701

